

たくさんの笑顔あふれた 朝少の冬！

今年の冬は、たくさんの雪が降ったので多くの方々にスノーチューブすべりをはじめ、冬の遊びを楽しんでもらうことができました。もうすぐ、春がやってきます。朝日少年自然の家では、様々な体験活動ができますので、来年度もたくさんの方のご利用をお待ちしています。

冬満喫体験

第1弾

スノーチューブすべりとアイスクリーム作り



午前中のチューブすべりは、あいにくの雨模様でしたがスリル満点のコースで大はしゃぎ！午後からのアイスクリーム作りは、ジップロックに雪と塩水を入れ、その中に袋に入れたアイスの素を入れてシェイク！簡単においしいアイスクリームができて、大満足でした。

第2弾

親子キャンプ ～冬遊びの巻～



1日目は、参加者で協力してイグルー作りをしました。役割分担をして、みんなで立派なイグルーを完成させました。そのあとは、家族ごとに雪灯籠づくり。素敵な作品がたくさんできました。2日目はチューブすべりをして、冬の遊びを満喫しました。



7+雪原探検に行ってみよう！

3月6日、7日に今年度最後の企画事業「ブナ雪原探検と雪山遊び」が行われます。月山の志津まで行き、スノーシューをはいてブナ雪原を探検します。志津は、日本一の積雪量を誇る地域としても有名で、道路の青い看板まで手が届いてしまいます。また、運がよければ月山に住んでいる動物の足跡などを見つけることができます。移動中の斜面では、肥料袋を使ってすべることもでき、とても楽しい企画です。今回参加できなかった方は、ぜひ来年参加してみてください。お待ちしております。



熊のつめあと



朝日の山並み

発行
山形県朝日少年自然の家
電話
0237(62)4125
Fax (62)4126
ホームページ
山形県朝日少年自然の家
で一発検索
下記のQRコードからも
アクセスできます



「体験は学びの出発点」

子どもの頃の自然との関わりや様々な体験は、感動したり、驚いたりしながら「なぜ?」「どうして?」と考えを深め、実際の生活や社会について学んでいくことにつながります。つまり、五感(視覚・聴覚・触覚・味覚・臭覚)を通しての体験活動は『学ぶこと』の喜びや意欲を生み出すことにつながっているのです。皆さんは、こんな経験をしたことがありますか？
・チョウやトンボなど昆虫をつかまえたこと ・海や川で貝をとったり、魚を釣ったりしたこと ・大きな木に登ったこと ・太陽が昇るところや沈むところを見たこと ・夜空いっぱい輝く星をゆっくり見たこと ・野鳥を観たり鳴く声を聴いたこと ・海や川で泳いだこと ・キャンプをしたこと ・そり滑りやチューブ滑りをしたこと ・ロープウェイやリフト以外で山に登ったこと
朝少ではたくさん体験することができます。そして、家族で参加できる機会もたくさんあります。ぜひホームページでご覧ください。体験は学びの土台です。
(所長 板垣 恵一)

今後のイベントのご案内

朝日わくわく広場①

「段ボールでピザを焼こう！」

4月25日(日)

対象…幼児～一般(先着15家族)

すべて手作りでおいしいピザを作ろう！！

プラネタリウム一般公開「春・夏の星空めぐり」

5月22日(土)、23日(日) ★★★★★★★★★★

対象…3歳以上～一般

小学生対象でプラネタリウムバックヤード体験ができます！夜には実際の星空を眺める観望会も計画しています。



